高洲中がラグビーW杯の試合を観戦しました





10月11日(金)、高洲中学校の生徒632名がエコパスタジアムにて行われた、ラグビーワールドカップ「オーストラリア vs ジョージア」の試合を観戦しました。

高洲中ではこの日に向け、ラグビー 通信の発行や、ビデオの上映などラグ ビーについての興味・関心を高める取 組をしてきました。





9月30日(月)にはヤマハ発動機スポーツ推進グループから遠藤広太氏(元ヤマハ発動機ジュビロ)らを招いて「ラグビーの楽しみ方」と題した集会を開催。ラグビーの歴史や魅力、ルールなどラグビーに関わる知識を学び、生徒がプレーを体験する場面もありました。

観戦当日は台風接近で天候が心配されましたが、 会場のエコパスタジアムは観客席が屋根で覆われて いるため、雨に濡れずに快適に観戦することができ ました。

前半はジョージアのディフェンスが健闘して僅差 のスコアでしたが、後半にオーストラリアが逆転し、 27-8で勝利を収めました。





生徒たちは世界トップレベルのプレーを楽しんだだけでなく、観戦していた外国人と一緒になって両国の名前を大声でコールしたり、スタジアム全体でウェーブをして世界規模のイベント

を存分に楽しむ様子 が見られました。

